



ぶるべー



新型コロナウイルス感染症 支援一覧…7面  
(仮称)第四次長期総合計画  
素案にご意見を……………8面  
回数券や1日乗車券で  
にじバス ぶるべー号に乗ろう……………12面



# 新型コロナウイルスが流行している今 大地震が発生したら

特集 今だから考えなければならない

## 地震への備え

現在、新型コロナウイルス感染症の流行が続き、密集・密閉・密接を避けるなど生活のかたちが変わってきました。こうした状況が続く中、災害が起こるといふ事態にも備えなければなりません。避難所では、感染症防止対策を講じると収容人数が想定のおお三割程度となり、多くの人がお避難してもすべての方を受け入れることができません。

感染症への関心が高まる今だからこそ、併せて災害が起きたときの準備をしませんか。

問合せ 防災危機管理課 ☎042(346)9519

2・3面 在宅避難の備え

4・5面 避難生活の備え

### 震度6強を想定 小平で起こりうる直下地震の被害

東京都が公表した首都直下地震などによる東京の被害想定では、小平に大きな被害を及ぼす地震は、多摩地域を震源とする多摩直下地震(プレート境界多摩地震)と立川断層帯地震で、揺れの大きさは、ともに震度6強と想定されています。

もっとも被害が大きいとされている冬の午後6時に地震が発生した場合、建物の倒壊や火災などの被害が出るとされています。

被害想定	平成24年4月発表	
	多摩直下地震	立川断層帯地震
建物全壊(建物半壊)	2,083棟(4,121棟)	2,322棟(4,261棟)
焼失建物	4,826棟	4,364棟
死者	182人	183人
揺れ・建物被害	86人	96人
火災	95人	86人
その他	1人	1人
負傷者	1,764人※	1,816人
揺れ・建物被害	1,316人	1,410人
火災	398人	357人
その他	49人	49人
避難者数	50,759人	58,129人

※首都直下地震等による東京の被害想定報告書(平成24年4月東京都防災会議)より抜粋。  
※小数点以下の四捨五入により合計値が合わないことがあります。